

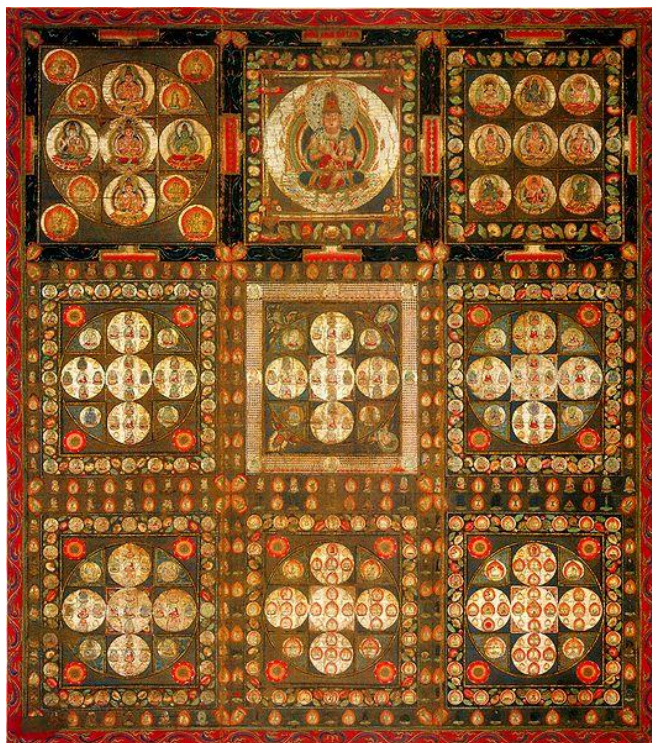
高野七口學

題字 弘法大師空海 筆 「聾瞽指歸」より

高野七口再生保存会

「宇宙と曼荼羅(マンドラ)」

講師：尾久土 正己 和歌山大学観光学部教授



金剛界曼荼羅と大悲胎藏生曼荼羅 出典: ウィキメディア・コモンズ

真言密教では、この世に存在する全てが、宇宙の真理を説く大日如来が生み出したもの、この世の全ての現象が大日如来の働きの具現化であり、如来、菩薩、明王、天部の諸尊の姿であらわした曼荼羅は、黄道十二宮・九曜・二十八宿と呼ばれる星座や星を擬神化した星神が取り入れられ、高野山の壇上伽藍や町石道によって立体化されています。

弘法大師空海が請来した真言密教にある当時（平安時代）としては最先端の宇宙観は、現代宇宙論と非常に深い関係があることについて解説いただきます。

日 時：2月15日(土) 受付 午前10時～ 講演 10時30分～11時40分

対 象：会員及び一般

場 所：橋本地区公民館研修室（橋本商工会館2階）橋本市市脇1-3-18

申 込：不要

協力金：200円（会場暖房費、資料代等）

問合せ：08014340985（高野七口再生保存会事務局）

皆様のご参加をお待ちしています。